

## 付録A 仕様一覧

### 稼働環境条件

	S1000/S2000	
	動作時	保存時
温度	5°C～40.6°C	-10°C～60°C
湿度	8% RH～80% RH	5% RH～80% RH
騒音	約55 dB (A)	—
湿球温度	26.7°C以下	

### 電気的仕様

		S1000	S2000
入力電源		90 V～127 V	
周波数		47 Hz～63 Hz	
消費電力	通常印刷時	120 W	140 W
	通常待機時	31 W	33 W
	パワーセーブモード時	9 W	
	リモートパワーオフ時	3 W	

### 物理的仕様

#### 印字仕様 (5577モード)

	S1000	S2000
寸法	642 mm (幅) × 280 mm (奥行) × 271 mm (高さ)	
重量	約23 kg	約24 kg

			S1000	S2000
印字方法			ワイヤー・ドット・マトリックス	
印字ヘッド			24ワイヤー	
印字方向			両方向印字 (片方向印字可)	
印字速度	漢字 (6.7 cpi)	通常速	90 cps	150 cps
		高速	180 cps	300 cps
	英数カナ文字 (10 cpi)	通常速	135 cps	225 cps
		高速	270 cps	450 cps
文字ピッチ			漢字 5、6、6.7、7.5 cpi 英数カナ文字 10、12、13.4、15 cpi	
最大印字幅			203 mm/335.3 mm/345.4 mm (8インチ/13.2インチ/13.6インチ) : 選択可	

#### 印字ヘッドの温度上昇時の保護機能

長時間または印字密度の高い印刷を連続して行くと、印字ヘッドが高温になり、印字ヘッドの故障の原因になります。

印字ヘッドを保護するために、印字ヘッドが一定温度に達すると、温度が下がるまで処理スピードを遅くする機能があります。

印字ヘッドを一定時間停止しても一定温度以下にならない場合、待ち時間をさらに長くします。

一定温度以下になると、通常の印刷に戻ります。

## A.1 バーコードおよび擬似OCR-B印刷

### バーコード印刷における注意事項

本機はドット・マトリクス・プリンターのため、印字されるバーコードはドットの組み合わせにより構成されるので、規格と多少の差異が生じます。

正読率は使用される用紙、印字の際のリボン濃度（にじみ、かすれ）や、バーコード・リーダーの特性に影響されますので、使用するバーコード・リーダーによる事前読み取りをさせて十分に確認してください。

インクが薄くなったリボンで印字するとバーコードが読めなくなる場合がありますので、バーコード印字の際はなるべく新しいインク・リボンを使用してください。

ただし、インク・リボンが新しい場合には用紙により稀ににじみが発生することがありますので、その場合は少し使用したインク・リボンを使用すると良い場合もあります。

バーコードが横方向にずれる場合は、罫線調整を行ってください（ 4.8『罫線調整』（4-44ページ）参照）。

バーコードの印字がかすれる場合は、グラフィック強化モード（S2000のみ・ 第4章『初期設定値/調整値の変更手順』（4-1 ページ）参照）に設定してください。

コピー強化モードの場合、バーコードのバーとスペースの幅が変わりますのでコピー強化モードは使わないようにしてください。

### 擬似OCR-B印刷における注意事項

本機はドット・マトリクス・プリンターのため、印字される擬似OCR-Bはドットの組み合わせにより構成されるので、規格と多少の差異が生じます。

正読率は使用される用紙、印字の際のリボン濃度（にじみ、かすれ）や、OCRリーダーの特性に影響されますので、使用するOCRリーダーによる事前読み取りをさせて十分に確認してください。